

# 篠山市立丹南中学校 学習や生活に関する調査結果について

(3年生)

1学期に実施した全国学力学習状況調査および篠山市学力・生活習慣状況調査は、生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施しています。ここに本校の分析結果をまとめました。本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえつつ、保護者や地域の皆様の理解と協力のもとに、適切に連携を図りながら、一層の指導上の工夫改善に努めますので、学校の教育活動に対して支援いただきますようお願い致します。

## ○国語について

目標値に達している項目 「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

課題のある項目 特になし

対策 すべての項目において全国平均を上回る結果でした。特に、昨年度の課題であった「話すこと・聞くこと」が大幅な伸びを見せています。弁論大会やビブリオバトルなど「みんなの前で自分の考えを話す」活動を積極的に取り入れた成果と考えています。

今後、さらに個々の力を伸ばしていくために、漢字テストや聞き取りテストなど基礎基本を大切にした指導を行います。

## ○数学について

目標値に達している項目 「数と式」「図形」「資料の活用」「関数」

課題のある項目 特になし

対策 全体的には全国平均とほぼ同程度です。A問題については、無答率は非常に低くなりました。数量関係を表す不等式、グラフの特徴を捉える問題、確率と相対度数の関連付けの問題に課題が見られました。B問題については、説明・文章記述する問題について課題が見られました。

今後の授業では、復習を行うとともに、文章記述の問題等多く取り入れていくことで活用する力や説明する力をつけていきます。

## ○理科について

目標値に達している項目 「物理的領域」「化学的領域」「生物的領域」

課題のある項目 「地学的領域」

対策 全国平均を多くの観点で上回っています。また、基礎知識を活用した学習においても、力がついてきているように思われます。「地学的領域」である天気に関する問題に課題が見られます。

今後の授業では、基礎的な知識を活用する取り組みを続けるとともに、地学的領域に関する問題を補充学習として取り入れていきます。

## ○生活・学習習慣について

「自己認識」「社会性」において、おおむね良好な回答が見られます。学級環境においても集団生活のルールを守ろうという規範意識も高く、集団の雰囲気も大切にできています。しかし学級の中で自分の意見を言う自信を持っていない傾向があり、今後互いに認め合うような関係を築く機会を設けるようにしていきます。

生活・学習習慣に関してもおおむね良好な回答が見られます。今後も予習の習慣を定着させ、授業では「ねらい」を明確にして取り組んでいきます。家庭学習をほぼ毎日行うという項目が非常に高く学習習慣も身につけています。半面、SNSやゲームなどに費やす時間の割合も高い結果が出ています。今後、勉強の時間と趣味などの時間のバランスをしっかりとれるよう、ご家庭でも話し合っただければと思います。